あの「SEGA AM2研」が放つ待望の新作!!
「3D-CG格闘ゲーム」に新たな伝説が生まれる。

ここ"ARMSTONE CITY(アームストンシティ)"で一番かっこいいのは"VIPERS(バイパーズ)"と呼ばれる連中だ。
"VIPERS(バイパーズ)"とは、金網に囲まれたリングの中で一対一で戦う"NUTCRACK(ナッツクラック)"をやってる連中のことで、
路地裏の単なる遊びだったこの戦いも、何故か今年は市長の呼びかけで大がかりなトーナメントになり、
最終決戦は市の中央にそびえる市庁舎"CityTower(シティタワー)"で行われることになった。

AM R&D DEPT.#2

FIGHTING VIPERS

（ファイティングバイパーズ）

●●ゲーム概要●●

・モデル2ボード使用の「3D-CG」対戦格闘ゲーム・

・“アーマー（防具）”を身に付けたキャラクター達が、四方を壁に囲まれたリングで一対一の死闘を繰り広げます・

・選択キャラクター：8人・

・操作系　：レバー＋3ボタン（バーチャファイター方式）・

・発売時期：年内発売予定・

・バーサスシティ対応・

●●ゲーム特徴●●

●アーマーが取れ、防御力が変化する●

キャラクターの体に着いているアーマーは、攻撃によって取れたり砕け散ったりします。
パーツが取れた箇所は防御力が著しく低下するので、これが新しいゲームの駆け引きになっています。

●リングの周囲を壁が取り囲んでいる●

全てのリングの周囲を金網などの壁が取り囲んでいるので、壁に叩きつける等壁を使った派手な攻撃ができます。
また、リングアウトが無いので、敵をリングの端まで吹っ飛ばすような過激な表現も多く取り入れ
この吹っ飛ばしはこのゲームの大きな特徴となっています。

●派手なエフェクト●

攻撃がヒットしたときやアーマーが取れる際には、破片の飛び散りや火花などをポリゴンゲームならではの立体的で派手なエフェクトで表現しています。

●簡単操作と豊富な連続攻撃●

パンチボタン連打で連続技が出るなど、比較的簡単な操作で多様な技が出るようになっており
“ガード＆アタック”や“受け身”などの新機軸もシンプルな操作で出来るようになっています。

●この画面は開発中のものです